

汚れ防止に遮熱効果を備えた
特殊コーティング液

外壁・窓用エコロジーコーティング剤

特徴

- 外壁汚れを雨水で綺麗に流し、元の艶・色を保持
- 外壁塗装のチョーキング(白い粉が出る)および表面割れを防ぎ延命
- 窓ガラスへの塗装において、室内温度が2~4℃下がる

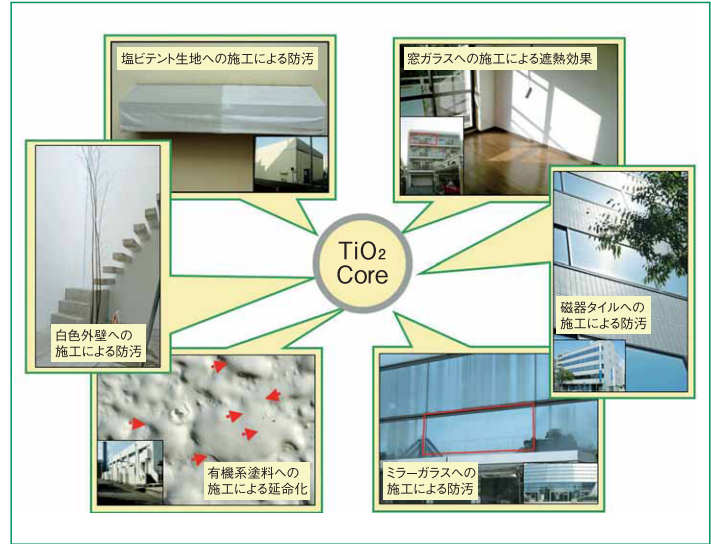
概要

(技術の原理・動作等)

本製品は、紫外線(UV)、可視光(VIS)、赤外(IR)それぞれの電磁波に対して個別に機能する酸化チタン系コーティング液である。酸化チタン粉末を、湿式メカノケミカル反応を利用し、従来の光触媒の光励起に必要な紫外線のみならず可視光によっても光励起親水化効果を発現させるに成功した。

この製法により酸素欠陥による低次酸化チタンが生成され、若干の黒色を呈している。窓ガラスへの施工後は、太陽光中の赤外線を輻射し、夏場における室内温度上抑制効果や、冬場における室内熱の放熱抑止効果が発揮される。

外壁塗装表面へ施工した場合、太陽光を反射させることで塗料表面の応力を緩和し、ひび割れによる塗料劣化を延命化させることができる。紫外光だけでなく可視光においても、光励起親水化効果が発現することから、通日日陰の箇所においてもスス汚れの付着を防ぐとともに、雨水や散水によって容易に汚れが除去できる。



現場施工事例

導入実績

- 有機系白色住居外壁(A邸)
- 磁器タイル外壁(B金融機関)
- 窓ガラス(C事業所)
- ウレタン系外壁(D事業所)
- 塩ビ製汎用色物テント生地(E社事務所)
- ミラーガラス建造物(G県営施設)

その他、国内建物への塗布実績多数有り

効果

◎光触媒防汚コーティング剤(作空良SAKURA W06)
素材表面に付いた汚れを水に浮かせて除去します。酸化チタン表面に安定的な酸素欠陥を導入させることで、可視光においても光励起親水化効果を発現させています。

可視光応答性なので、日陰においても親水性機能を発現します。

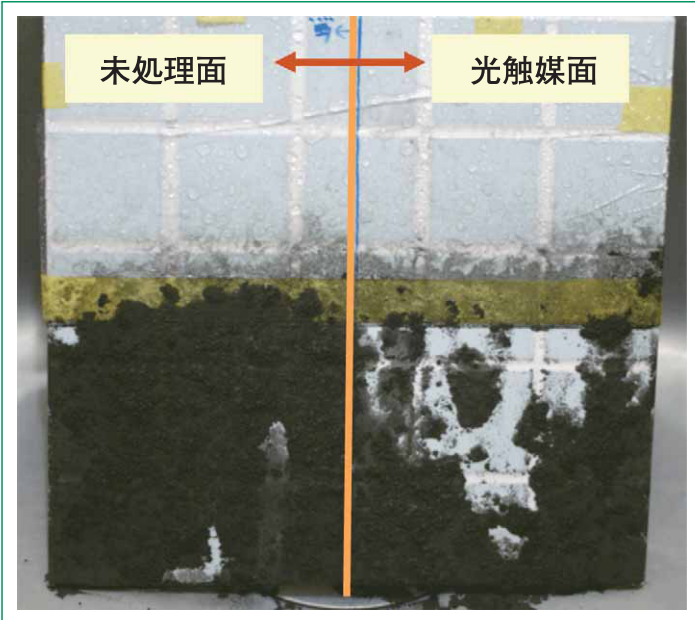
下地処理液を変えることで、多種多様な素材に対応できます。

◎防汚性能付与型遮熱コーティング液(WT06)

太陽光中の赤外線を反射させる性能を持ちます。

直射日光が差し込む場所においては高効率で赤外線をカットし、室内に差し込む「じりじり感」を軽減します。

冬場において、窓から放出される室内の熱をカットし、暖房器具の効率を向上させます。



タイル右面へ光触媒施工し、ススを固着後、水を噴霧したときの状態

適用分野
建物外壁、窓ガラス

水

省エネ・エネルギー回収

蓄エネ創エネ

新エネルギー

廃棄物処理
再資源化資源

大気

土壌

その他

日本メンテナンスエンジニアリング株式会社 企画部 〒530-0035 大阪市北区同心1丁目7番14号

● TEL / 06-6355-3000 ● FAX / 06-6882-0717 ● E-Mail / chizai@jme-net.co.jp ● http://www.jme-net.co.jp/